



## 2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年11月9日

上場会社名 長野計器株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7715 URL <http://www.naganokeiki.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 正継  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理部担当 (氏名) 角龍 徳夫 TEL 03-3776-5333  
 四半期報告書提出予定日 2018年11月13日 配当支払開始予定日 2018年11月30日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

百万円未満切捨て

### 1. 2019年3月期第2四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	26,683	10.1	1,786	26.9	1,790	19.7	1,321	55.5
2018年3月期第2四半期	24,235	17.1	1,407	113.4	1,495	133.9	849	179.5

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 1,051百万円 (△39.3%) 2018年3月期第2四半期 1,731百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	68.15	—
2018年3月期第2四半期	43.83	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	47,592	24,291	49.7
2018年3月期	47,414	23,565	48.3

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 23,633百万円 2018年3月期 22,924百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	10.00	—	16.00	26.00
2019年3月期	—	11.00	—	—	—
2019年3月期（予想）	—	—	—	11.00	22.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,380	5.8	3,220	△5.3	3,200	△11.1	2,120	△24.8	109.09

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期2Q	19,432,984株	2018年3月期	19,432,984株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	45,582株	2018年3月期	45,519株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期2Q	19,387,427株	2018年3月期2Q	19,387,567株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期における世界経済は、米国においては企業の景況感が高水準を維持し、鉱工業生産も増加傾向で堅調に推移いたしました。欧州においては景気拡大が継続しているものの成長率は低下しており、輸出の回復ペースも緩やかなものとなっております。中国においては消費が堅調であるものの、輸出の鈍化等により景気は減速傾向となっております。依然として米中貿易摩擦の激化による不確実性が懸念されます。

わが国経済においては、輸出の増加に加えて省力化投資の増加などを背景に生産活動は増加基調で推移いたしました。また、堅調な雇用・所得情勢を背景に消費も緩やかな回復基調を維持しております。

このような状況のもと、当社グループでは、圧力計測分野においては半導体業界向や建設機械業界向、米国におけるプロセス業界向などの需要が増加いたしました。一方で、自動車業界を主要取引先としているダイカスト製品の需要は減少いたしました。これにより売上高は266億83百万円（前年同期比10.1%増）となりました。損益面につきましては、売上高増加の影響により営業利益は17億86百万円（前年同期比26.9%増）、経常利益は17億90百万円（前年同期比19.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、13億21百万円（前年同期比55.5%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

#### 圧力計事業

圧力計事業では、国内においてはF A空圧機器業界向、産業機械業界向、プロセス業界向、半導体業界向、空調管材業界向の売上が増加いたしました。米国子会社においては産業機械業界向、プロセス業界向の売上が増加いたしました。

この結果、圧力計事業の売上高は119億38百万円（前年同期比9.5%増）となりました。

#### 圧力センサ事業

圧力センサ事業では、国内においては半導体業界向、産業機械業界向、空調管材業界向の売上が増加し、量産品である建設機械用圧力センサ、自動車搭載用圧力センサの売上も増加いたしました。米国子会社においては産業機械業界向、プロセス業界向の売上が増加いたしました。

この結果、圧力センサ事業の売上高は86億25百万円（前年同期比20.2%増）となりました。

#### 計測制御機器事業

計測制御機器事業では、自動車・電子部品関連業界向のエアリークテスターは減少したものの、医療用機器及び工場生産自動化設備用の空気圧機器の売上は増加いたしました。

この結果、計測制御機器事業の売上高は27億65百万円（前年同期比2.2%増）となりました。

#### ダイカスト事業

ダイカスト事業では、自動車業界を主要取引先としているダイカスト製品の売上が減少いたしました。

この結果、ダイカスト事業の売上高は22億3百万円（前年同期比6.5%減）となりました。

#### その他事業

その他事業では、自動車用電装品の売上が増加いたしました。

この結果、その他事業の売上高は11億51百万円（前年同期比4.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は475億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億77百万円増加いたしました。主な要因は、売掛債権及びたな卸資産が増加した一方、現金及び預金が減少したことによります。

負債は233億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億47百万円減少いたしました。主な要因は、長期借入金が3億39百万円、支払手形及び買掛金が2億76百万円減少したことによります。

また、純資産は242億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億25百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金が10億10百万円増加し、為替換算調整勘定が3億32百万円減少したことによります。この結果、自己資本比率は49.7%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、35億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億43百万円の減少となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は3億8百万円（前年同四半期は9億14百万円の収入）となりました。

資金増加の要因は、税金等調整前四半期純利益18億18百万円により資金が増加した一方、たな卸資産の増加額8億25百万円及び売上債権の増加額4億71百万円、仕入債務の増加額3億1百万円により資金が減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は6億93百万円（前年同四半期は4億11百万円の支出）となりました。

これは主に、生産設備等の有形固定資産の取得による支出6億38百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は7億1百万円（前年同四半期は4億52百万円の支出）となりました。

これは主に、長期借入の返済による支出（純額）4億3百万円、配当金の支払額3億11百万円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2018年5月11日の「平成30年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	5,691,771	4,555,785
受取手形及び売掛金	10,399,403	10,548,211
電子記録債権	1,388,337	1,696,843
たな卸資産	9,023,538	9,781,880
その他	947,294	969,458
貸倒引当金	△200,513	△176,739
<b>流動資産合計</b>	<b>27,249,831</b>	<b>27,375,439</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	10,815,551	10,819,570
減価償却累計額	△8,519,530	△8,553,159
建物及び構築物 (純額)	2,296,021	2,266,410
機械装置及び運搬具	18,741,174	18,660,715
減価償却累計額	△16,482,266	△16,481,880
機械装置及び運搬具 (純額)	2,258,907	2,178,835
土地	4,492,830	4,440,751
リース資産	843,377	868,137
減価償却累計額	△359,060	△416,147
リース資産 (純額)	484,317	451,989
建設仮勘定	624,340	743,160
その他	4,127,714	4,175,964
減価償却累計額	△3,925,039	△3,925,195
その他 (純額)	202,674	250,769
<b>有形固定資産合計</b>	<b>10,359,092</b>	<b>10,331,916</b>
<b>無形固定資産</b>		
のれん	70,917	62,574
リース資産	141,967	128,219
その他	576,627	551,166
<b>無形固定資産合計</b>	<b>789,512</b>	<b>741,960</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	7,457,560	7,511,930
長期貸付金	58,120	35,190
退職給付に係る資産	58,449	82,902
繰延税金資産	503,034	555,287
その他	1,014,399	1,032,449
貸倒引当金	△75,049	△74,206
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>9,016,514</b>	<b>9,143,553</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>20,165,119</b>	<b>20,217,431</b>
<b>資産合計</b>	<b>47,414,950</b>	<b>47,592,870</b>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,130,980	4,854,418
短期借入金	5,351,107	5,456,664
1年内返済予定の長期借入金	1,359,537	1,236,928
リース債務	163,815	172,752
未払法人税等	554,012	564,474
賞与引当金	1,155,497	970,853
その他	1,891,795	2,183,408
流動負債合計	15,606,745	15,439,501
固定負債		
長期借入金	4,280,316	3,940,770
リース債務	461,543	401,625
繰延税金負債	823,330	875,108
役員退職慰労引当金	219,150	168,395
退職給付に係る負債	2,328,158	2,319,816
資産除去債務	32,949	32,949
その他	97,406	123,451
固定負債合計	8,242,856	7,862,116
負債合計	23,849,602	23,301,617
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,380,126	4,380,126
資本剰余金	4,448,737	4,448,737
利益剰余金	11,839,340	12,850,326
自己株式	△27,081	△27,162
株主資本合計	20,641,123	21,652,027
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,165,038	3,175,128
為替換算調整勘定	△421,763	△754,283
退職給付に係る調整累計額	△460,271	△439,757
その他の包括利益累計額合計	2,283,002	1,981,087
非支配株主持分	641,222	658,137
純資産合計	23,565,348	24,291,253
負債純資産合計	47,414,950	47,592,870

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	24,235,892	26,683,958
売上原価	17,311,504	19,129,995
売上総利益	6,924,388	7,553,963
販売費及び一般管理費	5,516,579	5,767,502
営業利益	1,407,808	1,786,460
営業外収益		
受取利息	27,243	14,883
受取配当金	62,479	66,181
為替差益	48,530	—
持分法による投資利益	65,064	102,654
その他	71,893	65,224
営業外収益合計	275,211	248,945
営業外費用		
支払利息	106,968	108,490
為替差損	—	44,018
その他	80,383	92,538
営業外費用合計	187,351	245,047
経常利益	1,495,668	1,790,358
特別利益		
固定資産売却益	305	35,969
関係会社出資金売却益	47,219	—
特別利益合計	47,524	35,969
特別損失		
固定資産売却損	15,862	—
固定資産除却損	11,649	7,727
特別損失合計	27,512	7,727
税金等調整前四半期純利益	1,515,680	1,818,600
法人税、住民税及び事業税	417,912	456,621
法人税等調整額	145,814	6,725
法人税等合計	563,726	463,346
四半期純利益	951,953	1,355,253
非支配株主に帰属する四半期純利益	102,182	34,068
親会社株主に帰属する四半期純利益	849,770	1,321,185

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	951,953	1,355,253
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	930,037	10,394
為替換算調整勘定	△178,221	△291,782
退職給付に係る調整額	32,451	20,514
持分法適用会社に対する持分相当額	△4,584	△42,632
その他の包括利益合計	779,682	△303,505
四半期包括利益	1,731,636	1,051,748
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,626,395	1,019,790
非支配株主に係る四半期包括利益	105,240	31,957

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,515,680	1,818,600
減価償却費	602,828	580,038
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,679	△24,575
賞与引当金の増減額 (△は減少)	84,672	△177,875
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	16,136	△54,993
受取利息及び受取配当金	△89,723	△81,065
支払利息	106,968	108,490
手形売却損	30,309	26,587
為替差損益 (△は益)	△13,072	△1,117
持分法による投資損益 (△は益)	△65,064	△102,654
関係会社出資金売却益	△47,219	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△550,308	△471,177
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△384,587	△825,722
仕入債務の増減額 (△は減少)	380,735	△301,811
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△91,785	66,420
その他	35,750	207,552
小計	1,525,643	766,697
利息及び配当金の受取額	108,713	101,850
利息及び手形売却に伴う支払額	△138,592	△137,209
法人税等の支払額	△581,419	△423,304
営業活動によるキャッシュ・フロー	914,344	308,033
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△334,362	△350,366
定期預金の払戻による収入	245,487	342,681
有形固定資産の取得による支出	△669,150	△638,127
有形固定資産の売却による収入	11,311	59,038
投資有価証券の取得による支出	△4,550	△4,886
関係会社出資金の売却による収入	68,356	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△203,096	—
長期貸付金の回収による収入	485,803	22,930
その他	△11,572	△125,066
投資活動によるキャッシュ・フロー	△411,774	△693,796

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	17,009	123,407
長期借入れによる収入	605,532	907,000
長期借入金の返済による支出	△779,762	△1,310,078
配当金の支払額	△193,483	△311,015
非支配株主への配当金の支払額	△9,979	△15,041
その他	△91,790	△95,287
財務活動によるキャッシュ・フロー	△452,474	△701,016
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,574	△56,891
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	52,669	△1,143,670
現金及び現金同等物の期首残高	4,910,730	4,711,458
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,963,400	3,567,788

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	圧力計	圧力 センサ	計測制御 機器	ダイ カスト	計				
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上 高	10,898,295	7,172,657	2,704,668	2,357,399	23,133,020	1,102,872	24,235,892	—	24,235,892
(2) セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	220	2,520	291	—	3,031	89	3,120	△3,120	—
計	10,898,515	7,175,177	2,704,960	2,357,399	23,136,052	1,102,961	24,239,013	△3,120	24,235,892
セグメント利 益	294,227	498,612	226,073	339,631	1,358,544	44,718	1,403,262	4,545	1,407,808

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額4,545千円は、セグメント間取引消去の金額となります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「計測制御機器」セグメントにおいて、当第2四半期連結累計期間より(株)双葉測器製作所の株式取得による連結子会社化に伴い、のれんが発生しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては83,432千円であります。

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	圧力計	圧力 センサ	計測制御 機器	ダイ カスト	計				
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上 高	11,938,904	8,625,061	2,765,473	2,203,083	25,532,522	1,151,436	26,683,958	—	26,683,958
(2) セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	1,108	31,305	1,128	—	33,542	90	33,632	△33,632	—
計	11,940,012	8,656,367	2,766,601	2,203,083	25,566,064	1,151,526	26,717,591	△33,632	26,683,958
セグメント利 益	433,267	855,491	259,322	177,637	1,725,718	57,886	1,783,605	2,855	1,786,460

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額2,855千円は、セグメント間取引消去の金額となります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。